

新型コロナウイルス感染防止に対する
当社の取り組み

2020年4月23日

世界中で急速に広がりを見せている新型コロナウイルスに対して、ボストン・サイエンティフィックは、従業員とその家族、私たちが住み働く地域社会、私たちのお客様である医療従事者や取引先の皆様、患者様の健康と幸福を守るために、可能な限りの対策を実施しております。感染拡大の抑止と従業員の安全確保はもとより、日本国内の製品の安定供給や良質なサービスを維持するため、グローバルカンパニーとしてのBCP（事業継続計画）を実施し、事業活動の継続に支障なきよう努めてまいります。

日本における感染拡大の抑止と医療のサポート

国内の関係各省庁、都道府県の方針やガイドラインに従い、新型コロナウイルスの感染拡大の抑止と従業員の安全確保と医療のサポートのために、日本国内では以下のアクションを実施しております。

- 当社はグローバルサプライチェーンネットワークを活用した医療機器の安定供給に努めております。複数の供給元の確保や主要となる製造所、物流拠点における弾力的プログラム導入を通じて、戦略的な供給能力の維持管理を行っております。状況の発生に応じて、取り得るオプションを評価し、患者さんの手術に影響が出るような事態を最小限にとどめるようにいたします。
- 営業員は関連学会の指針に従い、必要不可欠な立会い、ドクターからの支援要請（患者のサポートを含む）がある場合のみ医療機関を訪問し、医療機関の感染対策の指示に沿って業務を行います。また引続き医療継続に必要な情報提供やサポートを様々なデジタルソリューションを活用した遠隔アプローチへの切り替えをできる限り進めています。
- 当社では以前より一部在宅勤務を導入し、そのためのインフラを整備してまいりました。現時点で物流及び修理に関連した事務所を除く全事業所に勤務する全ての従業員（営業員を含む）を原則在宅勤務としています。
- 手洗いの徹底、健康管理と自身や家族に体調変化が起きた場合の自宅待機、海外出張の禁止と国内出張の制限を早期に指示し継続しています。

グローバル企業としてのボストン・サイエンティフィックの取り組み

コミュニティへの支援

ボストン・サイエンティフィックは、医療従事者の差し迫ったニーズに対応するため、財政的および供給に関連した寄付を行い、また工学および製造の専門知識とリソースを提供することにより、世界各地でCOVID-19に対する救援活動に引き続き貢献します。これには、地域の病院および政府機関への個人用保護具（PPE）および医療機器の寄付が含まれ、寄付は今後も予定されています。当社はまた、地域社会やグローバルの非営利組織への直接的な財政的貢献を通じて、子どもたち、ご家族、そして最も影響を受けやすい立場の人々への支援を提供しています。

さらに当社は、医療従事者の資格を有する従業員が、追加的な看護師・医師・臨床医を必要とする病院の補充要員として志願する場合、有償休職として支援しています。

重要なニーズに対応するための革新技术

ボストン・サイエンティフィックの多くの従業員は、自身の時間および専門知識を提供して、病院、大学および業界のメンバーと協力し、PPE および人工呼吸器の緊急需要に対処する新しい革新的な方法の開発に取り組んでいます。いくつかの進行中の取り組みをご紹介します。

• 人工呼吸器：

- 人工呼吸器の代替品を市場に提供するためミネソタ大学バッケン医療機器センターおよび業界のメンバーと協力しています。この機器は、アンビュー®バッグに空気を送る片腕ロボットとして機能し、緊急時に手動式人工呼吸が必要な場合に代替となります。
- ポータブル人工呼吸器の生産拡大を確保するため、市販の人工呼吸器のグローバルメーカーと協力して製品の部品を調達および生産し、サプライチェーンの生産能力を増強します。

• PPE：

- 医療従事者の PPE 不足に対応するため、非営利団体である GetUsPPE.org およびプラスチックパッケージのメーカーである Prent Corporation と協力して、米国の 3 つの製造拠点でフェイスシールドを製造します。
- 再利用可能な個人用呼吸マスクを開発するためミネソタ大学などの機関と協力しています。共同チームは、プロトタイプを設計および作成し、臨床現場からのフィードバックを収集します。そして、規制当局の承認を得て、N95 マスクとフェイスシールドの組み合わせの代替として使用できる再利用可能 PPE を大量に流通させる予定です。

上記の製品を含めて、日本の医療に必要な物品の調達をサポートする努力を続けております。

ボストン・サイエンティフィックは、当社のミッション（「世界中の患者さんの健康状態を改善するために、革新的な治療法を提供し、患者さんの人生をより多いものとするに全力で取り組みます。」）を果たすべく、サービスを提供する患者様、医療従事者、取引先の皆様、地域社会に対して貢献できるよう、引き続き全力を尽くしてまいります。

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
代表取締役社長 スティーブン・モース